

	検査2～5日前	前日	当日	
食事・水分	<input type="checkbox"/> 便秘の方はご相談ください <input type="checkbox"/> お通じをよくするために水分を多めにとりましょう	<input type="checkbox"/> 「おすすめメニュー」のお食事をお召し上がりください (夜9時以降は絶食です) <input type="checkbox"/> 水分の制限はありません	<input type="checkbox"/> 起床時、コップ1杯の水を飲んでください <input type="checkbox"/> 絶食です(検査終了まで) <input type="checkbox"/> 予約時間の1時間前までは水分をとりましょう(水、お茶のみ)	
薬・処置	<input type="checkbox"/> 内服薬() から中止して下さい	<input type="checkbox"/> 夜9時 コップ1杯の水にピコスルファートナトリウムを1本入れて飲んでください	<input type="checkbox"/> 内服薬()は飲んでください <input type="checkbox"/> 抗血栓薬()は中止です	
その他	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 抗血栓薬(血をさらさらにする薬)を服用されている方は必ずお申し出ください  </div>		病院で服用する方 <input type="checkbox"/> 8:45までにご来院下さい	<input type="checkbox"/> 8:30までに 排便がない ➔ 病院にお電話ください <input type="checkbox"/> 8:30までに 排便があった ➔ モビプレップの服用を始めてください <input type="checkbox"/> 便が透明になるまで服用してください <input type="checkbox"/> 3セット(1リットル)は必ず服用してください
			自宅で服用する方 <input type="checkbox"/> 排便を促すために体を十分に動かしてください <input type="checkbox"/> 3セット飲んでも排便がない方、全量飲んでも便がきれいにならなかった方は病院にお電話ください <input type="checkbox"/> 具合が悪くなった場合は、がまんせずに直ちに服用を中止し、病院にお電話ください <input type="checkbox"/> 予約時間の30分前までにご来院ください	
当日の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 問診表 <input type="checkbox"/> 同意書 <input type="checkbox"/> お薬手帳 <input type="checkbox"/> 常用薬(1日分) <input type="checkbox"/> 下着類(1日分) <input type="checkbox"/> チェックシート(この用紙) <input type="checkbox"/> 服用・排便チェックシート 			排便回数 _____回	
友仁山崎病院 内視鏡センター 0749-23-1800				

2. 大腸カメラを受けられる患者様へ

【検査目的】

下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）は、大腸（直腸から盲腸）の病気（炎症・潰瘍・ポリープ・がんなど）を発見し、適切な治療を考えるために行います。大腸カメラは、大腸の病気を発見する最も精度の高い検査です。大腸カメラ以外の大腸の検査法には、注腸造影検査やCTなどのレントゲン検査があります。

【検査の方法】

大腸を洗浄するために多量の腸管洗浄剤を服用し、トイレに通って腸の中をきれいにします（前処置）。便の状態がきれいになった後、カメラを肛門から挿入し、くまなく大腸を観察します。観察時間は15分から30分程度です。大腸の長さや走行は個人差があり、手術の既往により腸管が狭くなっているようなこともあり、所要時間は個人差があります。

検査中に何か異常を認められた時、または疑われた場合には、必要に応じて次のようなことが行われます。

- ① 粘膜組織の一部を採取し、細胞や組織の検査を行います（痛みは伴いませんが、**検査後3日間の禁酒が必要です**）。
- ② 病変部位に色素を散布し、コントラストをつけることで診断の手助けとします。
- ③ 出血などが認められた場合には、電気の熱で表面を焼くなどして止血処置を行います。

【起こりうる偶発症】

- ① 多量の腸管洗浄剤を服用することにより、腸に負担がかかり、腸管が破裂
- ② カメラが粘膜をこすり、粘膜を傷つけたりすることによる出血や穿孔（穴があくこと）
- ③ ポリープ切除や粘膜組織の一部を採取した際の出血、穿孔
- ④ 使用する薬剤によるアレルギー、ショック

日本消化器内視鏡学会による全国集計では、下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）に関連する偶発症は0.012%と報告されています。

上記のような偶発症を避けるべく細心の注意を払いますが、万一生じたときは最善の処置を行います。輸血や開腹手術が必要となる場合があります。やむなく処置（入院、手術を含む）が必要になった場合は、通常の保険診療となります。予めご承知おきください。

【内視鏡の消毒について】

当院では1回の検査が終了する度に、カメラを含めた関連機器の消毒・滅菌処理をしておりますので、安心して検査をお受けいただけます。

3. 大腸ポリープ切除について

【ポリープ切除】

ポリープはすべてががん化するわけではありませんが、大きくなってくると一部にがんが混じる可能性が高くなってきます。

大腸カメラで発見したポリープは検査の流れの中で切除することが可能ですが、あくまで小さいポリープを対象とし、出血などの合併症が生じないよう、ご本人も生活制限を厳守できる方が対象となります。

安全のため、ポリープの数や大きさ、形状、お飲みになっている薬によっては、当日から入院（1泊2日）もしくは日を改めて入院（2泊3日）して切除をする必要が生じます。

【切除の方法】

カメラの先端からスネアというワイヤーを出して、ポリープにかけて切除します。治療の時間は、観察のみの場合より10分～20分程度余分にかかります。

【起こりうる偶発症】

カメラを使って行う治療ですが、手術に相当する治療なので、通常の観察よりも偶発症の危険性があります。主な偶発症は、出血と穿孔（大腸に穴があくこと）です。

日本消化器内視鏡学会による全国集計では、ポリープ切除に関連する偶発症は0.34%と報告されています。

上記のような偶発症を避けるべく細心の注意を払いますが、万一生じたときは最善の処置を行います。輸血や開腹手術が必要となる場合があります。やむなく処置（入院、手術を含む）が必要になった場合は、通常の保険診療となります。予めご承知おきください。

【治療後の予定と注意】

出血予防のために、1週間日常生活の中で制限していただく必要があります。

- ① 禁酒
- ② 長湯（血行の良くなること）を避ける
- ③ 刺激物を避け、消化の良い食事をとる
- ④ ウォーキング、ゴルフなどの運動を避ける
- ⑤ 出張や旅行などの遠出を避ける（長時間続く振動）
- ⑥ 重い荷物を持つなど、腹圧をかけない

これらが都合で避けられない場合、検査日を変更するか、検査のみを受けて日を改めてポリープ切除をして下さい。

大腸内視鏡検査・手術の費用について

＜外来で検査・ポリープをとられた場合＞

	健康保険・後期高齢者医療制度による自己負担		
	1 割 負 担	2 割 負 担	3 割 負 担
検査のみの場合	約 2,000円	約 4,000円	約 6,000円
検査と組織をとられた場合	約 3,500 ～ 5,600円	約 7,000 ～ 11,200円	約 10,500 ～ 16,800円
ポリープを とられた場合	約 7,000 ～ 8,500円	約 14,000 ～ 17,000円	約 21,000 ～ 25,500円

＜入院でポリープ切除及び粘膜剥離(ESD)をされた場合＞

	健康保険・後期高齢者医療制度による自己負担		
	1 割 負 担	2 割 負 担	3 割 負 担
ポリープをとられた場合 (短期入院料4泊5日まで)	約 15,000円 ～ 20,000円	約 30,000円 ～ 40,000円	約 45,000円 ～ 60,000円
内視鏡的粘膜下層剥離 (ESD) (約1週間)	約 57,600円 (後期高齢者医療 制度による一部 負担金上限あり)	約 57,600円 (高齢受給者医療 制度による一部 負担金上限あり)	約 150,000円

※ 上期の費用は概算になっておりますので、病理の数・点滴・投薬内容などにより異なる場合があります。なお、診察料等も含まれておりません。

＜検査に伴う自費分について＞

※ 検査に伴い、以下のような自費分が必要となりますのでご理解をお願いいたします。

1. ディスポパンツ 385円(税込) → プライバシー保護のために使用します。
2. 吸水シート 55円(税込) → 清潔に検査をするために使用します。



令和6年6月1日

医療法人 友仁会 友仁山崎病院

大腸カメラ問診表

お名前 ()

大腸カメラを安全に受けていただくために以下の質問にお答えください

1. 今まで大腸カメラを受けたことがありますか？
(ない ・ ある → 当院 ・ 他院)
2. 腹部の手術をしたことがありますか？
(ない ・ ある →)
3. アレルギー体質（食物、薬物、喘息など）はありませんか？
(ない ・ ある →)
4. 脳梗塞 心筋梗塞などで、次のような血液をサラサラにする薬を飲んでいませんか？
ワーファリン、パナルジン、バファリン、バイアスピリン、プラビックスなど
(ない ・ ある → 薬剤 :)
↳ (止めてない ・ () 日前から止めている)
5. 手術などで体内に金属やペースメーカーは入っていませんか？
(ない ・ ある →)
6. 大腸カメラでポリープが見つかった場合、その場でポリープ切除を行いますか？その場合、出血を予防するために約 1 週間の禁酒や安静など生活制限が必要になります（服薬内容や生活制限が厳守できない場合は切除ができません）。
(受けたくない ・ 希望する)
↳ 飲酒や旅行の予定 (ない ・ ある)
↳ 変更 (可 ・ 不可)
ポリープの数や大きさ、形状、お飲みになっている薬によっては、安全のため外来でのポリープ切除は行っておりません。当日から入院（1泊2日）もしくは日を改めて入院（2泊3日）が必要となります。

入院が必要なポリープが見つかった場合（1泊2日対象のみ）、当日から入院することは可能ですか？ → (はい ・ いいえ)
7. 大腸カメラのとき、軽い麻酔（静脈注射）を使って楽に検査を受けていただく方法があります。ふらつきや眠気が残るため、検査後約 1 時間休んで帰っていただきます。この麻酔を使いますか？
(受けたくない ・ 希望する)
↳ 体重 () kg 、車の運転 (してきた ・ しない)

同 意 書

1. 胃カメラを受けられる患者様へ
2. 大腸カメラを受けられる患者様へ
3. 大腸ポリープ切除について
4. 麻酔薬使用について

担当医師

私は上記内容について別紙の説明書を読み、十分理解した上で
(1 ・ 2 ・ 3 ・ 4) を受けることに同意します

令和 年 月 日

住 所

氏 名

保護者名

(未成年の方は保護者の署名もお願いします)